

議
町

長 日程第3「町長の行政報告」に入ります。

長 皆さん、おはようございます。本日より11日間という第3回議会定例会、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。本年は、例年になく酷暑と言われる日が続きましたが、朝夕随分涼しく感じるきょうこのごろ、また、きょうは台風21号ということの影響で雨が降っておりますけれども、議員各位におかれましては、ますますの御健勝のことと心からお喜び申し上げます。

さて、去る8月24日に平成30年第3回松田町議会定例会の招集告示をいたしましたところ、議員各位におかれましては、公私にわたり大変御多用の中、多数の御出席を賜り、ここに本定例会が開催されますことを、まずもって御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

昨年の町長選挙において信託をいただきましてですね、1年たちました。本当に皆さん方にはお世話になりました。本当にありがとうございました。引き続き町政を担っていくわけなんですけれども、議員の皆様方におかれましても、任期があと1年ということになってきてるかと思ひます。本当に体には御自愛いただきですね、今後とも町政運営に御協力いただければというふうに思うところでございます。

それでは議会に先立ちまして、貴重なお時間を拝借いたしまして、日を追って行政運営の一端を御報告をさせていただきます。初めに、災害に伴う報告になりますが、7月28日、松田町にも接近し、東海地方から近畿地方の南部に上陸いたしました台風12号について、過去にない進路であったことで町民の安全・安心な状況の確保を最優先するために、気象庁の警報発令を生かし、町の判断において避難準備情報を午後3時30分に発令をいたしまして、松田地区2カ所、松田小学校屋内運動場と町民文化センター展示ホール並びに寄地区に2カ所、寄中学校屋内運動場と虫沢地域集会所の計4カ所に開設をいたしました。今回の台風は、全国各地のイベントや催しを中止や延期するなど、事前の予報で強い勢力を予想していたため、当町では早い段階で職員を招集し、消防団や自主防災組織、関係各位の皆さん方と連携して対応いたしました。避難所開設においては、松田地区延べ12名、寄地区9名の方が避難されましたが、松田地区・寄地区ともに翌日29日の朝5時から6時過ぎには安全を確認した後にです

ね、自宅に戻られたというふうな状況でございます。今回の台風を初めとする異常気象による水害・土砂災害などの災害対策については、避難者の誘導や町民の防災意識の高揚に取り組むとともに、事前周知並びに実行に向けて新たな地域防災計画に盛り込み、積極的な対策を引き続き行ってまいります。

次に要望活動について御報告をさせていただきます。7月から8月にかけて開催されました神奈川県議会、各政党県議団並びに各会派の皆様に対する要望活動を行いました。まず継続要望といたしまして、新松田駅周辺の整備に伴う多様な支援と同時に、駅周辺整備に合わせた県道711号御殿場線アンダー部の改良事業を初め、町のさまざまな定住化施策等々の支援、森林環境税並びに現行の水源環境保全税の確保・維持、また足柄上病院の医療体制の充実や、寄地区の県道710号立山橋付近の拡幅改良や土佐原林道の町道化、緊急避難路や迂回路になる林道秦野峠線の通行及び林道の必要な整備や、ヤマビルや有害鳥獣の対策について、政党ヒアリングの際、要望をさせていただきました。さらには新規要望といたしまして、今回の西日本豪雨による甚大な被害を鑑み、住民の生命と財産を守ることを第一と考え、緊急性を踏まえ、松田町内の河川である酒匂川・川音川・中津川・虫沢川などの河川内の樹木等の伐採を強く要望させていただきました。

続きまして、神奈川県に対する政策要望でございます。県に対しての政策、補助事業の採択などの要望については、昭和50年から始まり、地域の課題に対して意見交換を行うために、県知事と直接面談する方式で足柄上地区1市5町の首長と知事との地域別首長懇談会が行われております。本年は、8月17日に松田町の町民文化センターの大ホールの舞台上で開催をされ、知事以下県幹部の出席のもと各首長から各自治体の課題等について発言させていただいたところでございます。

私はその際、3つの項目を県に要望をさせていただきました。1点目は、町民文化センターを活用した未病改善の施策でございます。松田町民文化センターは、これまでの機能に運動・スポーツ・食による未病改善、国際交流拠点づくりなど新たな機能を追加し、複合拠点施設としてリノベーションを進めているところでもございます。新たな機能といたしましては、スポーツクライミン

グになりますが、近年、爆発的な競技人口が増加し、東京2020オリンピックの正式種目に採用され、世界のトップランカーとして多くの日本人が活躍するなど、非常に注目を集めている種目でございます。そこで、同スポーツの持つ魅力を存分に普及啓発し、競技人口を飛躍的に増加させることで未病の改善にもつながると考えられ、戦略的かつ広域への広報活動が必要となります。神奈川県で所管している山岳スポーツセンター等の取り組みと、地域にある民間施設との連携を図りながら、同スポーツの普及啓発を強力に進めることにより、東京2020オリンピック開催時に訪れる同種目の諸外国代表選手等の練習場所として活用いただけますようマッチングや周知、PR活動について御支援を要望したところでございます。

2点目につきましては、再生可能エネルギーの共同利用についてでございます。現在は、町は国の支援策を活用した太陽光エネルギー発電の導入や、民間企業と連携をした水力・バイオマス発電等にかかる検討を鋭意進めているところでもございます。本年度の取り組みについては、寄地区でのバイオマス事業の実証に向け、木材をチップ化として化石燃料のかわりに活用し、エコタウンの実現に近づくだけでなく、環境関連産業の育成、地域雇用の創出といった経済効果、被災時にも対応できる地域のレジリエンスの強化を図ることを検討してまいります。そこで、森・里・川を保全することで命の源である水や空気を守り、未病の改善にもつながる同施策への積極的に取り組んでいるものの、財政面が障壁となって推進に苦慮している自治体に対して、県による補助スキームの構築や技術的な指導など、多面的な支援を要望させていただきました。

最後に、政党ヒアリングでも要望いたしました水害を防ぐための河川内樹木等の伐採の実施についてでございます。今回、西日本の豪雨により発災した水害は、河川内の樹木や流出した樹木等が橋梁などにかかり、川の流れを阻害し濁流が住宅地に流れ込み、甚大な被害を出した状況などを踏まえて、県内にある県管理の河川、一級河川・二級河川113のうち、足柄上地区内では19の全河川について改めて総点検をしていただく要望をさせていただきました。松田町内においても川音川・酒匂川・中津川・虫沢川など河川内の樹木等が繁殖している状況もありますので、あわせて樹木等の伐採を強く要望させていただきます。

した。

次に、8月3日に御殿場線利活用推進協議会にて、JR東海へICカードの利活用の推進、御殿場駅から国府津駅間の増便の要望、松田駅と新松田駅2駅間を活性化するための周辺整備への協力、ロマンスカー「ふじさん号」の増便を含めた利便性の向上を要望いたしました。また、8月27日には小田急線部会といたしまして、新宿駅から御殿場線を結ぶ特急「ふじさん号」の増便を含め、さらなる利便性の向上と小田急線新松田駅周辺整備事業の促進、新松田駅における災害時対応の強化・推進を要望いたしました。

それでは、諸事業について順次報告をさせていただきます。まず、7月21日・22日に松田地区・寄地区において狩猟ハンターを育成するための「まつだハンター塾」を開催いたしました。松田地区においては定員15名のところ応募が28名となりましたので、急遽、定員を22名として実施をしていただきました。また、寄地区においても定員10名のところ、同じく応募が多かったので24名の参加で実施をさせていただいたところでございます。本事業の目的は、有害鳥獣の駆除等に伴う狩猟免許取得者の高齢化などが進み、人材不足が有害鳥獣被害拡大の原因の一つとなっておりますので、免許取得に意欲のある方、免許があるものの長期間活動されてない方などを対象に、狩猟免許の取得について学ぶ講習会や現場体験などを行い、若い世代や女性のハンターなど新たな人材育成に取り組み、有害獣の駆除対策を積極的に進めていくことといたしております。今回の応募については、両地区で定員を大きく上回る64名の応募があった結果を踏まえて、引き続き、新たなニーズの発掘や人材育成と確保に取り組んでまいります。

続きまして、7月25日に第51回神奈川県消防操法大会が厚木市内で神奈川県総合防災センターにおいて、ポンプ車操法の部13団体、小型ポンプ車操法の部20団体参加のもと開催をされました。松田町はポンプ車操法の部に3分団15名のうち5名の選手が日ごろの訓練を本会場で披露をし、松田町の参加が始まって以来、最高の成績であります市町村全体8位となりました。3分団の操法技術はほかの団員の模範となり、全分団の技術の向上につながります。町の有事の際には、消防団の皆様方のお力を頼ることになりますので、引き続き訓練を

重ねていただき、町内の安全・安心につながる活動に期待をしているところでございます。

次に7月22日・29日に足柄上郡5町による第67回足柄上郡総合体育大会が行われ、7年ぶりに松田町が総合優勝を果たしております。また、各種目の優勝した種目につきましては、サッカー・剣道・野球・男子ソフトボールでございました。今年度、本町は当番町として事務局を務めたこともあり、11種目全てに参加し、大会を大いに盛り上げていただきました。これも町体育協会の皆様方の御尽力はもとより、参加された選手の日ごろの練習や努力、さらには関係する全ての方々との協働・連携協力によるものと考えております。この結果、運動やスポーツ、また社会参加を行う方がふえることで健康寿命の延伸につながることに期待しているところでございます。

続いて、昨年度に引き続き、今年度も7月24日から26日までと、8月1日から24日までの12日間、夏休みを利用いたしまして、小・中学生を対象とし、豊かな学びを支援する「寺子屋まつだ」を開催いたしました。講師につきましては、地域の方々に御協力をお願いし、日ごろはできない多様な体験をする学びの場づくりを進めたところでございます。延べ人数にいたしますと約500名もの方の御参加をいただき、国語・算数の復習をする教室や書道教室などの学ぶ場のほか、調理実習やぬか漬教室、漢方薬教室などの体験型の講座に人気が集まりました。また、8月4日の子ども夏フェスでは、町民文化センター大ホールでボルダリング体験を行い、また、青空広場や展示ホールなどでは昔懐かしい縁日体験など、さまざまなイベントが開催され、約300名の参加者が楽しんでおられました。今後も引き続き、さまざまな事業展開を図り、町への愛着を高めていただくとともに、新しく生まれ変わった文化センター施設の利用促進を図ってまいりたいというふうにも考えております。

続きまして、8月6日の広島、8月9日における長崎での原爆被害者の慰霊と、核兵器の廃絶、世界の恒久平和の願いを込めて7月3日から7月21日までの間、役場庁舎のほか町民文化センター、子どもの館、健康福祉センター、お休み処「新松田」に折り鶴コーナーを設けさせていただき、町民の方々に千羽鶴を募集いたしましたところ、多くの町民の方々の御協力をいただき約1万

8,000羽の折り鶴が集まり、8月2日に広島・長崎にお送りしたところがございます。また、本年は心と心のつながりを目的に設置されました小田原市介護老人保健施設「悠久」に私が出向きさせていただいて、入所されている102歳の方から直接折り鶴4,000羽をお預かりいたしました。この折り鶴は、年間を通しお一人で折り上げられたとのことで、松田町が平和の願いを込めて折り鶴を送っていることをお知りになり、その思いも受け取り、あわせてお送りさせていただきました。御協力いただいた皆様方に厚く御礼を申し上げる次第でございます。

次に、国の示す認知症施策の新オレンジプランに伴う、認知症高齢者等に優しい地域づくりの推進に向け、町でも地域住民の方々の御協力をいただきながら事業を進めているところでもございます。8月19日に回想効果があると言われております音楽を楽しむことをテーマに、地域住民によるテナーサクソコンサート並びに恒例となりました認知症講演会が開催されました。また、講演会と同時間帯には、子供でも楽しく理解ができる子ども版認知症講座を実施させていただきました。大人約100名、子供が7名ということで、約110名の方々に御参加をいただいたと聞いております。町では平成28年9月に認知症初期集中支援チームを設置し、活動を開始いたしました。また、町内の店舗を活用した認知症カフェや認知症予防教室、自治会での出前講座等さまざまな認知症施策を実施し、認知症に対する正しい知識の取得と認知症への理解促進に取り組んでいるところでございます。

続きまして、8月23日には南足柄市体育センターアリーナにおきまして、足柄上地域から64名の選手が参加をいたしまして、第40回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会が開催されました。町からは2チームエントリーし、松田小学校5年生が8名参加していただきました。日ごろの練習の際には、選手はもとより町交通指導隊、保護者、松田小学校の先生、PTAの皆さんなど、多くの方々に御協力をいただき、交通安全への意識を高めていただいていることに、改めて感謝申し上げます。今後は、選手皆さんがお手本となって児童・生徒の自転車事故がなくなることを期待をしているところでもございます。

続きまして、8月25日に酒匂川町民親水広場などを会場に開催されました、恒例の第41回まつだ観光まつりと第19回あしがら花火大会についてでございます。今回も町観光協会や実行委員会、また、花火を同時に打ち上げている開成町や花火に御協賛くださった方々、観光まつりの裏方として本当に汗をかいていただいた方々など、多くの関係者の皆様に多大な御協力を賜りましたこと、まずもって御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。当日は、来賓として国会議員の皆さん方、また県議会議員、また近隣の首長、副町長さん、あと議長さんなど多くの皆さん方に御来場いただき、盛大に大会の式典を盛り上げていただきました。午後4時20分からはパレードがロマンス通りをスタートし、かながわ民俗芸能50選に選ばれております松田大名行列の鮮やかな舞の姿が見物客を楽しませておられました。そして、祭りのフィナーレを飾るあしがら花火大会、本年も天候に恵まれ、足柄・松田の夏、そしてことしの夏休みの最後を飾る花火1,600発を約6万人の方々に楽しんでいただきました。

また、このまつだ観光まつりを海外の方々にも楽しんでいただき、町民の方々との交流を行っていただくことを目的として、昨年引き続き町国際交流ボランティアの皆さん方が中心となり、企画から運営を行う国際交流イベントを実施いたしました。東海大学の留学生やアメリカ大使館の方々、毎年参加していただいている米軍キャンプ座間の方々など、昨年より多い約60名の方が参加され、寄産の藍染め、ロウバイ染めの手ぬぐいを首からかけ、寒田神社にて大名行列の出陣式を見学し、その後、記念撮影を撮ったり中澤酒造においてお酒を楽しむなど、松田町の祭りだけでなく歴史や文化を感じて楽しんでいただきました。今後も、国際交流の機会をつくり、外国人観光客の誘致や子供たちの英語学習への意欲を高め、グローバル人材の育成につながるよう国際交流事業を推進してまいります次第でございます。そして、健康福祉センターにおいては、本年も昨年に引き続き障害者の方が10名、そのお手伝いのボランティアのスタッフや家族の方が21名がセンターからの花火をお楽しみいただき、お風呂に入っただけで帰られました。引き続き、障害者の方々にも優しい松田町の取り組みを実施してまいります。

続いて、9月2日に行われました今年度の防災訓練につきまして、約1,800名の方々に御参加をいただき、全町民を対象としたかながわシェイクアウト訓練、各自主防災会ごとに初期消火訓練、安否確認訓練などなどを実施いたしました。町消防団については、各自主防災会での訓練指導並びに可搬ポンプ及びポンプ自動車による中継訓練を実施するなど、町職員につきましては地震に伴う町内災害対策本部運営の訓練、実動訓練として応急危険度判定業務に関する訓練などを実施し、また、本年は仲町屋自主防災会の御協力をいただき、松田中学校の駐車場において、陸上自衛隊駒門駐屯地第1高射特科大隊本部による炊き出し訓練もあわせて実施いたしました。今回の防災訓練において気づいた点、課題点につきましては、検証を行い、早急な対応並びに準備を整えたいというふうに考えております。

最後になりますが、9月15日に町民文化センターにおいて70歳以上の2,770名の方を対象とする長寿をお祝いする敬老会を行います。今年度の余興では、町内の皆様の演奏や舞踊等に加えて、神奈川県警音楽隊の演奏などが行われる予定でございます。また、10月2日・3日には第9回の松田ちよい呑みフェスティバルも開催されますので、議員各位におかれましては大変お忙しいとは思いますが、ぜひとも御参加いただけるようお願いを申し上げます。

それでは、この本定例会に付議いたしました案件でございますが、新規条例が1件、条例の一部を改正する条例2件、指定管理者の指定2件、平成30年度一般会計補正ほか補正予算4件、平成29年度一般会計歳入歳出決算のほか認定9件、報告2件でございます。

まず、議案第42号松田町古民家の設置及び管理に関する条例につきましては、昔ながらのたたずまいが残る家屋での暮らしを体験するための施設といたしまして、町所有の古民家を活用し、地域の振興及び経済の活性化につなげることを目的とし本条例を制定するものでございます。

次に、議案第43号松田町情報公開条例の一部を改正する条例については、自治基本条例が10月に施行されることに伴い、本条例の理念・規定に鑑み、町情報公開制度のより一層の促進を図るため、会議の公開について新たに条文を加える改正を行うものでございます。

議案第44号松田町介護保険条例の一部を改正する条例は、介護保険法施行令等の一部を改正する政令の施行により、本条例において引用する条項が変更となったため必要な改正を行うものでございます。

議案第45号及び第46号については、松田町公共賃貸住宅、また松田町地域優良賃貸住宅の両施設の指定管理者の指定についてお諮りをするものでございます。

次に、議案第47号平成30年度一般会計補正予算（第4号）でございます。まず、前年度の繰越金や地方交付税、臨時財政対策債につきまして、平成30年度の歳入見込み額が決定したことや、一般財源を減とする財源補正などが主なものでございます。

議案第48号平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、前年度繰越金が確定いたしましたことと、歳出では高額医療費及び高額介護合算医療費の上限額が変更になったことによるシステム改修費、過年度の国庫支出金並びに治療費給付交付金等の精算返還金を補正させていただくものでございます。

次に、議案第49号平成30年度松田町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、高額医療費介護合算予防サービス費、高額予防サービス費及び利用者負担割合の見直しによるシステム改修費、過年度介護給付費等の返還金並びに繰越金などを補正するものでございます。

議案第50号平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）につきましては、保険料の軽減特例見直しによるシステム改修費に関する財源補正、また、後期高齢者医療広域連合への保険料納付金過年度精算金が生じたので、繰越金とともに補正させていただくものでございます。

認定第1号から第9号でございます。平成29年度一般会計と7特別会計、また上水道事業会計の決算の承認をお願いしているもののほか、そのほか健全化判断比率及び資金不足比率の報告及び有限会社みやまの里の経営状況について報告案件が2件でございます。

これら提案させていただく各案件につきましては、議事の進行に伴い、私を初め副町長、教育長、各担当課長より御説明を申し上げますので、よろしく御

審議の上、御議決賜りますよう、よろしくお願ひいたします。また、決算等についても御認定賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

最後になりますが、NHKにおいて8月18日の朝7時30分に放映されました「おはよう日本」におきまして、松田町のブランド品第1号であるサクラマスの宣伝を兼ねて、地場産品と一緒に新たな調理方法などを含めた松田町の紹介をさせていただきました。当日も含め、その後、多少反響があるというふうに従っております。飲食店の方々も使っていただいているというふう聞いております。今後も、松田町のPRを含めて町内の経済循環につながることを引き続き行ってまいりますので、御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げ、私からの行政報告とさせていただきます。本日は何とぞよろしくお願ひいたします。

議 長 町長の行政報告を終わります。